

## 沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施 ～ ボランティア活動を実施 ～

令和4年12月10日（土）、王城寺原演習場での実弾射撃訓練を終えた米海兵隊の隊員約30名は、演習場周辺にある施設を訪問し、ボランティア活動を行いました。

この日は気温10℃を下回る寒さの中、海兵隊員は、1グループ3～4人に分かれて駐車場の白線引きを実施しました。線引き用の木枠を使用して白のペンキで丁寧に線を引き、和やかな雰囲気の中で作業が進められました。手際よく線引きを進め、約2時間でボランティア活動を終了しました。

活動に参加した海兵隊の隊員は「寒い中ではあったが、良い活動が出来た」と満足した様子で、海兵隊側の担当者であるマクレーン中尉からは「コロナ禍で地元と直接交流が出来ずに距離を感じるが、この活動を通じて海兵隊と地元の方との絆が深まったと思っている。このような活動の機会をもらえて感謝している」との謝意がありました。



白線引きの作業を行う海兵隊員



作業前の様子



作業後の様子

